

笑顔～ライバルは昨日の自分！今日は何に挑戦する？

2 学年だより

2020/6/8

2 学年主任 藤巻 信一

今度こそホントに！！やっと始まります！！

皆さん覚えていますか？2 月末に第 5 回定期試験が終わり、卒業式の予行が始まるか始まらないかというタイミングで、なんだか例年のように卒業式が行えない（在校生は不参加で実施する）ことが急遽決まり、安倍総理大臣の要請を受けて臨時休業がスタートし、終業式や離任式も規模を縮小して行ったりするなかで令和元年度が終わり、「一体この先どうなるの？」といったなかで春休みに突入しましたが、まさかここまで学校が再開できないような事態になるなんて誰が想像できたでしょう。臨時休業が始まったばかりの頃は、「ちょっとラッキー」なんて思っていた人もいるかもしれませんが、感染の状況が段々と悪くなり、約3か月に渡って授業もできなければ、部活動もできない、「ちょっとその辺まで出かける」なんてことも周囲の目が気になり思うようにならないといった日々が続き…。一方では各種の大会が徐々に行えない状況になり、ついには、高校総体やインターハイ、夏の甲子園さえも中止が決定してしまいました。世間では9月入学なんてことまで議論されていましたが…。

巨摩高校では、分散登校を行ったり、You Tube動画をアップしたり、オンラインでの授業を行うことで、皆さんの様子を感じ取ったり、学習の支援を行ったりと様々な取り組みをしてきました。不慣れなことが多く、なかなか思うようにいかないこともありましたが、先生方も力を結集して、ここまでやってくることができました。そして、6月1日に始まるもんだと思っていたら、再度、県の休業要請が延長され…（涙）。待ちに待たされましたが、

“やっと本日6月8日、学校が通常再開します！みなさんワクワクしてますか？”

通常とは言っても、全学年の生徒が登校することが始まるだけで、臨時休業以前のように学校生活が行えるわけではありません。今後しばらくの間は、新型コロナウイルス感染症に対する予防をしっかりと行っただけで、学校生活を送らなければなりません。普段通り行えない授業や、昼食をとるときの注意、ごみの持ち帰り、部活動の制約といったことを含め、様々な面で生徒の皆さんには負担をかけますが、“チーム巨摩”の一員として、一人一人ができることをしっかりと行っていき、早く完全再開できることを目標に頑張っていきたいと思います。

*今後の予定について

本年度の年間行事予定につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による臨時休業期間の延長により、例年とは、“各学期の始業日や終業日”、“定期試験の回数”、“学園祭の日程や内容”といったことを含め、大きく変わっています。学校HPに最新版を公開していきますのでご確認ください。また、この休業による様々な面での影響が考えられますが、不透明なところも多く、また、県から指示などもあり、現段階では我々自身も手探りで進めていかなければなりません。また、感染症の第2波などが起こってしまうことで、再度の臨時休業なども考えられ、本当に先の見通せない状況が続いていきますが、我々も最善を尽くしたいと考えています。生徒にとっても先生にとっても、1日でも早く通常の学校生活を送れるようになることを心から願っています。

なお、修学旅行につきましては、今のところ当初の予定通り11月15日（日）～19日（水）（3泊4日・沖縄）の実施で考えていますが、今後の状況によっては変更の可能性もあります。新たな情報が入り次第、お知らせしていきます。

* 6月の行事予定

1日(月) 新任式・始業式・対面式(HR*放送による)・スタサポ(数学・学習リサーチ)
2日・3日(火・水) スタサポ(国語・英語)・学年集会・LHR
4日(木) 身体計測・頭髪服装検査
6日(土) 土曜講座(1回目) *ここまでは実施済みです。

8日(月) 学校通常再開・個人写真撮影
10日(水) 進路希望調査・修学旅行アレルギー調査締め切り
13日(土) 土曜講座(2回目)
17日(水) 一斉登校指導・通学時マナーアップ運動
19日(金) 避難訓練(火災)・部登録
24日(水) 科目登録説明会
27日(土) 進研模試
30日(火) 生活実態調査・第1回定期試験時間割発表
*7月 7日(火) より、第1回定期試験が行われます。
*7月28日(火) ~7月31日(金) の期間で、三者懇談が予定されています。
*1学期の終業式は、7月29日(水) を予定しています。

*分散登校の再延長により、今後の予定が変更になる可能性があります。決定次第できるだけ早い段階で最新の情報を伝えていきたいと思っています。よろしくお願いします。

* 臨時休業期間の様子について

この臨時休業期間こそ、今年の学年テーマが重要だと感じていました。学校に来て友達と過ごす時間がなく、比較することができないからこそ、“ライバルは昨日の自分！” だったのではないのでしょうか？ 1日1日過ごす中で、自分自身の成長を感じ取ることができましたか？

オンラインでの授業がスタートし、副担任の先生方と各クラスのSHRの出席状況をチェックしていましたが、9時から始まるSHRに入ってこない生徒(パソコン機器等の不具合は仕方ありませんが…)に連絡をすると、まだ寝ていたり、空き時間後の授業に参加してこない生徒に連絡を取ると2度寝してしまっていたりと、残念な面がみられる生徒が各クラスに何名かいました。本日から学校がスタートしていきますが、臨時休業期間中に規則正しい生活ができていなかった生徒にとっては、毎朝起きて学校に毎日来ることだけでも負担が大きくなってしまっているのではないのでしょうか？ 例年ですと、ゴールデンウィーク明けにいわゆる“5月病”と呼ばれる現象が起きますが、今年については“6月病・7月病”が心配されます。

巨摩高校では、夏休みや冬休みを例年より短縮して、授業時間を確保していきますが、どうしても、授業の進め方として例年よりスピードアップせざる負えない場面も出てくると思います。生徒自身が毎日何かにチャレンジするつもりで、学校に来てもらえれば幸いです。私たちも、生徒たちのチャレンジをバックアップできるよう頑張っていきたいと思っています。

さて、次の言葉、覚えていますか？ 学校再開にあたり、もう一度掲載します。前回の学年だよりを読んでいない生徒はいないと思いますが…。

「あくまで測りは自分の中にある。それで自分なりにその測りを使いながら、自分の限界を見ながらちょっと超えていくということを繰り返していく。そうすると、いつの間にかこんな自分になっているんだという状態になって。だから少しずつの積み重ねが、それでしか自分を超えていけないと思うんですね。一気に高みに行こうとすると、今の自分の状態とギャップがありすぎて、それは続けられないと僕は考えているので。地道に進むしかない。進むというか、進むだけではないですね。後退しながらも、あるときは後退しかなしい時期もあると思うので。でも、自分がやると決めたことを信じてやっていく。でも、それが正解とは限らないわけですね。間違ったことを続けてしまっていることもあるんですけど。でも、そうやって遠回りをすることでしか本当の自分に出会えないというか、そんな気がしているのです。」(一部抜粋)